

意見聴取会 意見陳述申込書

天塩川流域委員会 宛

天塩川の河川整備・管理について、次のとおり意見を述べたいので申し出します。

1. 意見陳述申込者

平成17年3月25日

ふりがな
こ 氏 名年齢 74 歳 性別 ☒ 男 ☐ 女

こ 住 所

旭市

2. ご 意 見

1. 森林の保水力を高める方策にも力を入

私は天塩川水系の溪流に昭和50年頃より仕事の采掘をさして自然のふれ合いを求めて足を運んでおりました。そこで今感じるのはこの約30年の間に河川の流量が確実に減ってきていることです。その理由は森林が果て保水力が低下しているのに関心と思っております。貴会のテーマでは山林の面積は増加傾向にあるが、森林の保善と治水に対する予算の配分に関係機関は力を入れて置くべきだと思います。

流域委員会とはダムに頼らない別の視座からの取り組みを望みます。脱ダムは日本のみならず世界の国々その方向に進んでいるのを見ておられますが、

2. あの カワヤツメ のいなくなった

私は今から10数年前に天塩川の本流の支流にかけてカワヤツメの文群が遡上するのを目撃しておりました。貴委員会の資料にも多くお集りの中に記述しておきます。所が近年同じ所に行っても殆んど見えない状況です。市街地の釣具店に問合せすると、昔は手つかずの場所だったが、今はその場所は見えない。全く話題にも出ないというのです。この水系の水質が汚染された結果でしょう。現在サニタムが本体工事へ進行中である、これにより更に悪化の方向に進むのではないかと。ダムに依存しない代替案を検討しなくてはならないと原案しておきます。代替案、旧河川の再活用、効率性の低い旧地に放水路等を、